

システム運用支援サービス

Solution Factory

システム運用支援サービスのご紹介



※弊社の提供するシステム運用支援サービスはユーザ企業様の情報システム部を支えるサービスです

✓ 直接雇用のリスク

採用した人員が希望していた人材と異なっていた

✓ 属人化の防止

特定の社員に仕事が偏ってしまい
その人が辞めてしまったら…
人事異動させたいが…

✓ 人員の調整(増減)

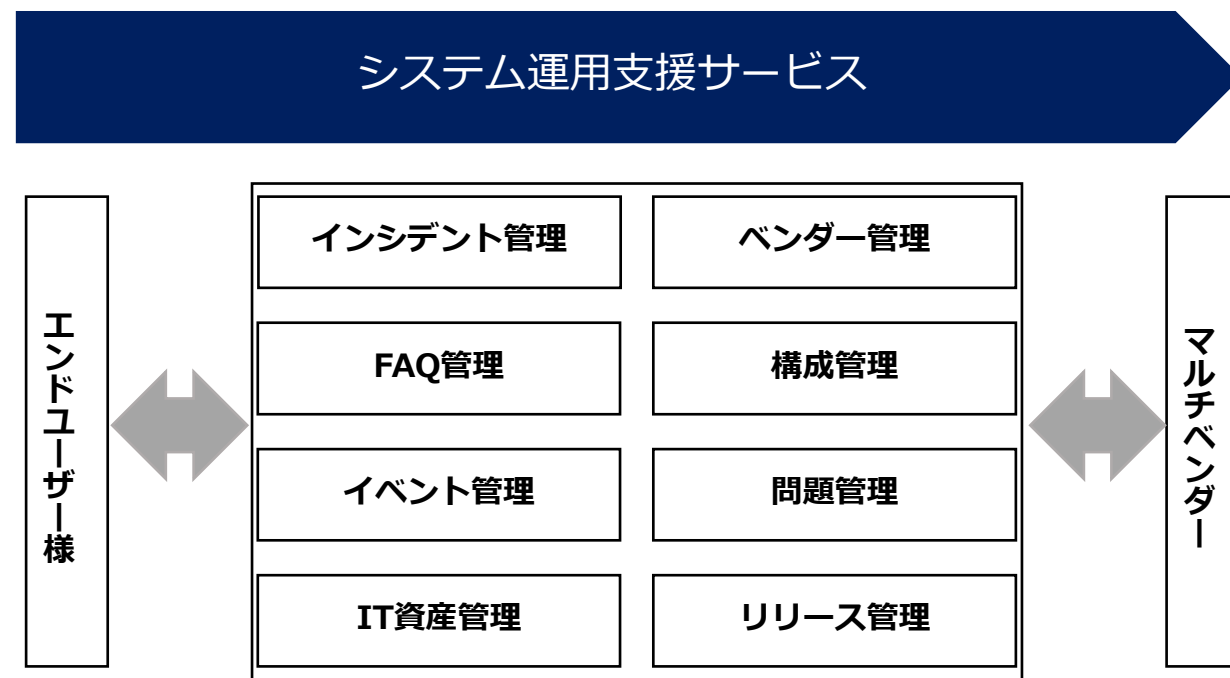
必要な時に必要な人員を増減したい
社員の採用や異動は難しい…

✓ コア業務へのシフト

社員に本来の業務に集中させたい

✓ 外部の専門的ノウハウの活用

専門的ノウハウを持った社員を採用するのは難しい



※お客様の環境に合わせたサービス構築を行います

経営

計画的なICT投資

変化への迅速な対応

情報システム部門

ひとり(兼任)情報システム

IT人材の確保・育成

ユーザ部門

ITリテラシー向上

生産性の向上

■ 経営面のリスク

- 市場の変化に対応して、ビジネス・モデルを柔軟・迅速に変更できずデジタル競争以前に経営の維持が出来るか
- システム維持管理費のみで将来に向けたIT投資がなされていない
- サイバーセキュリティや事故・災害によるシステムトラブルやデータ滅失等のリスクが高い

■ 現場の問題

- レガシーシステムが足枷になっている
- 既存システムが陳腐化している
- ノウハウ管理が出来ていない
- IT関連費用が既存システム運用保守のみで、新規開発に投資されていない

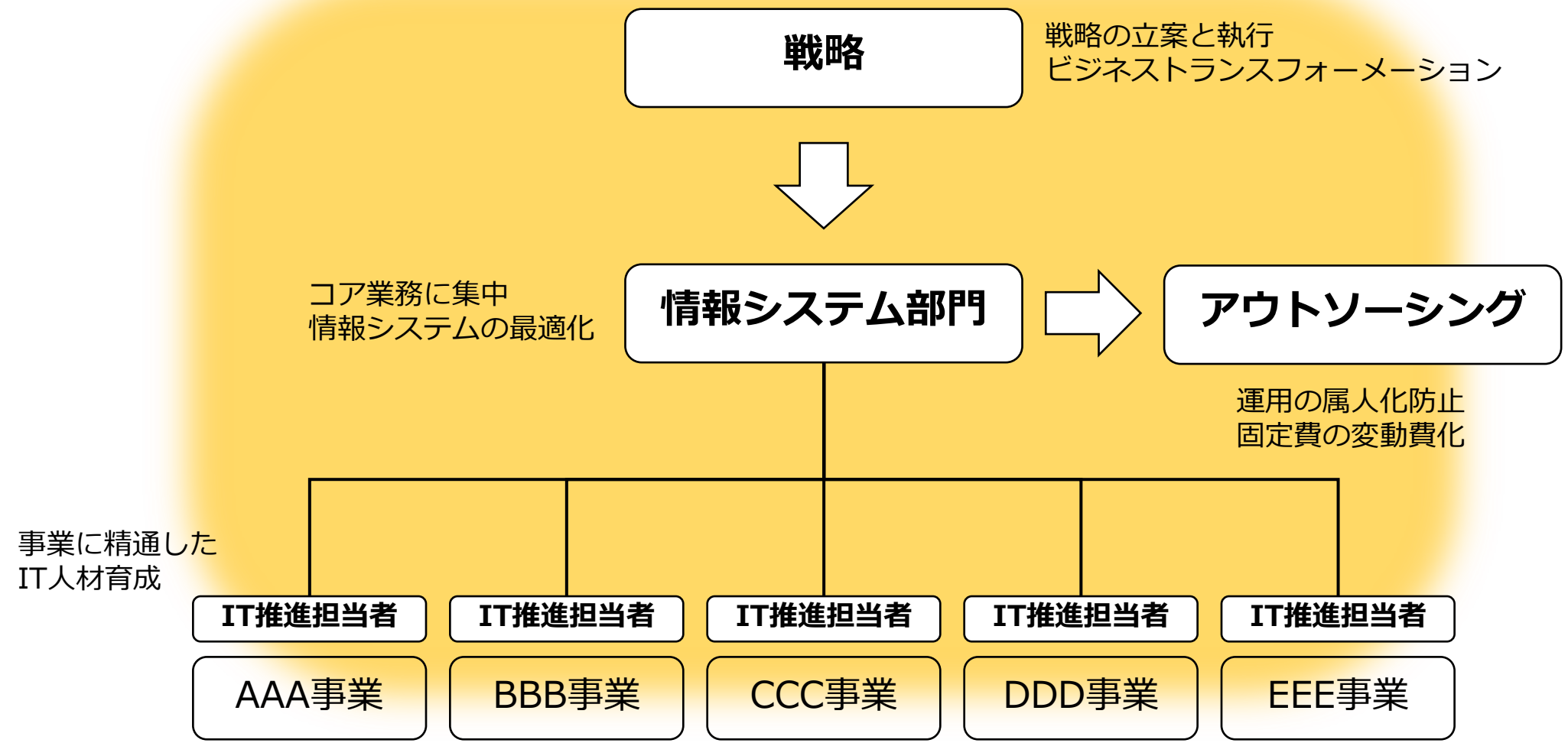
■ その他の取り巻く環境

- SAP/ERPのサポート終了(2025年問題)
- IT人材不足
(現場へのサービサーで情報システムの立場でアドバイス・改善提案できる機能もなく、できる人もいない)

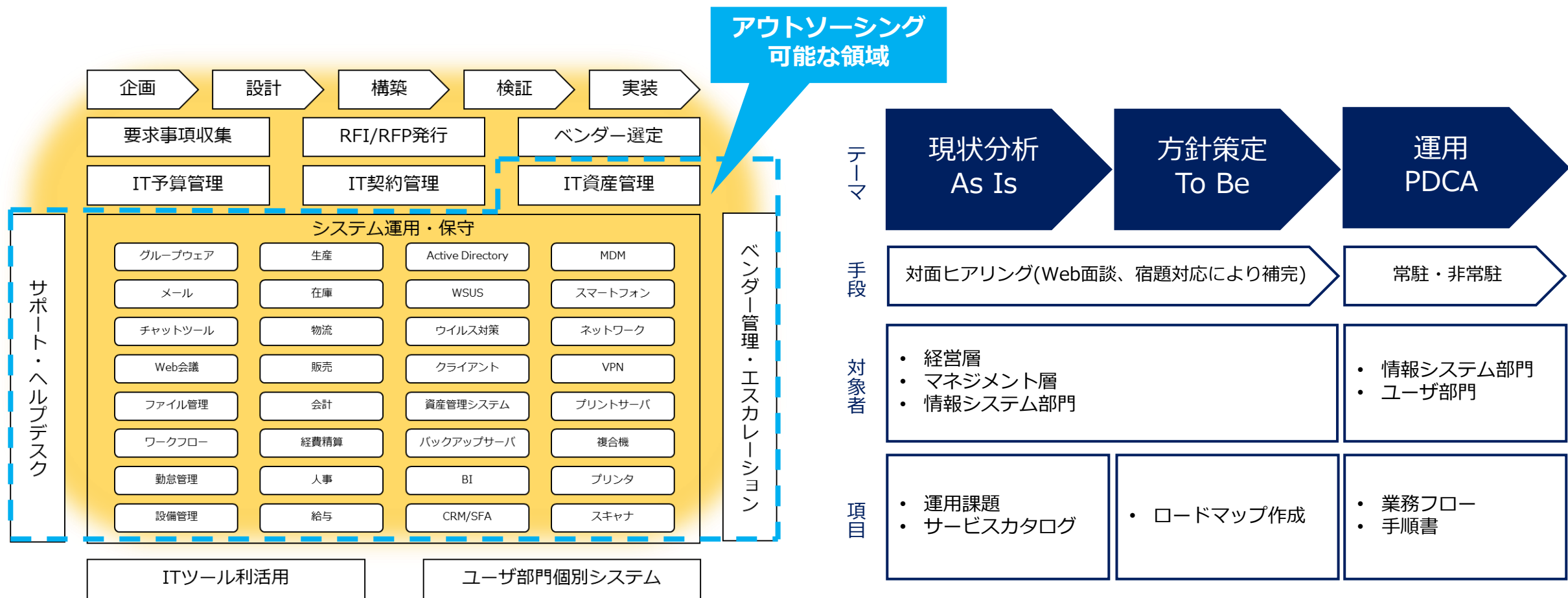
情報システム部門のリソース・スキルだけではシステム運用は困難



ICT化・DX推進には業種・規模に合わせた運用設計が必須



システム運用支援サービス導入までのステップ



お客様の声

現場の問題でありました長時間残業も解消され、本業の対応に専念することが出来ております。
また、社内全体からも社内ITに対する支援も強化されていると認知されてきました。

(総務兼務 マネージャー)

ITの有識者が少ない中、相談できる人がいるということも大変心強いです。
顧客の立場で発言や立ち回りをして頂けるのも非常にありがたいです。

(IT企画推進 リーダー)

ひとり情報システムということもあり、休みも取得しにくい状況が改善されました。
運用の作業手順書も手付かずでしたが、業務整理含めて対応頂いており本当に助かっています。

(情報システム 課長)



担当者メッセージ



担当者(柴田)

現場(情報システム部門)の声は経営者に届きにくい

「IT人材不足」「一人情シス」などのキーワードは、長年IT業界が抱える課題であると認識していたものの、実際に現場に入り込むと、見えてくる問題は非常に深刻であることがわかります。「一日の大半をメールと電話対応に費やし、イベント作業や定常業務を行うのは決まって業後..」

「契約面や稟議申請、部門管理のシステムに関するちょっとした質問対応といった雑務に追われ業務が進まない..」「ブラックボックス化したナレッジ、更新日付が数年前の手順書..」等、情報システム部門担当者が倒れたら、この会社の業務は立ち行かなくなる。そんな危機感を現場で感じるが多々あります。

ソリューションファクトリーだから提供できるサービス

「システム運用支援サービス」を提供する中で感じることは「お客様の抱えている課題、そして要望は似通っている」点です。当社では、これまでも多くの業種・お客様にシステム運用支援を提供してまいりました。そこで得られたナレッジ・運用事例・改善施策をご提供することも、また一つお客様にとっての「価値」であると感じます。

単にお客様担当者の業務を請け負う・負荷を下げるのみならず、システム運用のあるべき姿をともに描くパートナーであることが最も重要であると考えています。そのためにもお客様との信頼関係をより密に、また技術を磨き、お客様にとってのベストアドバイザーとなることを目指し、これからも尽力したいと思います。

